

令和7年11月1日

後期高齢者の皆様へ

「被保険者における健康状態不明者の特性を明らかにし、 高齢者の特性を踏まえた保健事業の効果的な推進の一助とする 研究」への協力のお願い

国立大学法人東海国立大学機構では、岐阜県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）からの委託により、皆様の情報を用いた調査を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

1 調査の対象

令和元年4月から令和3年3月までの医療機関受診状況、介護サービス利用状況及び「ぎふ・すこやか健診」受診結果のない者

2 調査期間

倫理審査委員会承認日～令和8年3月31日

3 調査目的

ぎふ・すこやか健診の健診データ、レセプトデータ及び介護情報（以下「健診データ等」という。）を分析することにより、健康状態不明者の特性を明らかにし、その分析結果を市町村に提供することで、健診受診率の向上及び効果的な保健事業推進の一助とする。

4 調査に用いる情報の種類

ア 基本情報（令和元年～5年度分）

性別、年齢、後期取得年月日、後期取得事由、後期喪失年月日、後期喪失事由、介入方法

イ 健診データ（令和元年～5年度分）

受診年月日、身長、体重、BMI、腹囲、血圧、脂質（中性脂肪、HDL・LDLコレステロール）、肝機能（血清アルブミン、GOT、GPT、γ-GTP）、血糖（空腹時血糖、HbA1c）、貧血（赤血球、ヘマトクリット、血色素）、腎機能（クレアチニン、尿酸、eGFR）、尿検査（尿糖、尿たんぱく、尿潜血）、心機能（心電図）、眼底検査、問診項目（後期高齢者の質問票）

ウ レセプトデータ（令和元年～5年度分）

傷病名、医療費（医科、歯科、調剤/入院・外来）、服薬状況、受診状況（医科・歯科）

エ 介護情報（令和元年～5年度分）

要介護度、サービス利用状況（居宅・施設）、介護給付費、
介護取得年月日、介護喪失年月日、異動事由

オ. 保健指導方法

訪問、来所面談、電話、手紙

5 情報の提供方法

岐阜県後期高齢者医療広域連合情報が個人を特定される情報の削除を行い、パスワードのかかった状態で提供を受けます。

6 調査組織

(研究代表者)

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学医学部看護学科

地域看護学分野 准教授 小林和成

(研究責任者)

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学医学部看護学科

地域看護学分野 准教授 小林和成

(共同研究機関)

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長 平田匠

(情報の提供を行う機関の名称及びその長の名前)

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所長 秋下雅弘

調査への参加辞退をご希望の場合

本調査に関する質問等ございましたら、下記問合せ先まで問い合わせください。

また、情報が本調査に用いられることについて、ご了承いただけない場合には調査対象としませんので、下記問合せ先に 11 月 17 日まで申し出ください。なお、本調査は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され研究科長の許可を得ております。地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所においても研究所長の許可を得ております。また、本調査への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって広域連合や市町村、県等の各種事業、サービス等を利用する点において不利益を被ることはございませんので、ご安心ください。

調査から生じる知的財産権の帰属と利益相反

本調査による知的財産は、原則として研究担当者及び共同研究機関に帰属しますが、協議の結果として、広域連合や市町村、県等にも帰属し、調査対象者には生じません。調査結果の解釈、及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

問合せ先

- ・国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学医学部看護学科
地域看護学分野 准教授 小林和成
電話番号：058-293-3251

研究担当者

- ・国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学医学部看護学科
地域看護学分野 准教授 小林和成
電話番号：058-293-3251

苦情窓口

- ・国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel : 058-230-6059
E-mail : rinri@t.gifu-u.ac.jp